

競技細則

この細則はクラブの公式競技について定めるものとし、その運営に関する一切の事項は競技委員会が決定する。

[公式競技の一般事項]

1. 競技の参加資格について

- (1) 競技の参加資格者は、JGAハンディキャップインデックス（以下ハンディキャップインデックスという）を有する会員とする。
 - (2) 他のホームコースのハンディキャップインデックス所持者はハンディキャップインデックスに変更があった場合は、毎月1日付のハンディキャップインデックスを、クラブハウスへ競技に参加する前までに提出しなければならない。これを怠れば、競技失格とする。
 - (3) クラブ選手権・シニア選手権・ミッドシニア選手権・グランドシニア選手権・女子選手権・社長杯・理事長杯オープン杯・開場記念杯・ラストコール杯の競技については別に定める。
- ### 2. 競技受付は1か月前から開始し、当該競技日の5日前までにクラブハウスフロント前に備え付けの申込簿に記載するか、電話により申込みを行う。なお、締切り日前であっても、公式競技日程の組数に達したときは締切ることがある。
- ### 3. 競技のスタート時間及び組合せは競技日の2日前の正午にホームページ内に掲示する。
- ### 4. 競技参加者は、定められたスタート時刻10分前までにフロントにて競技受付しなければ競技参加を失う。
- ### 5. 競技参加者の申込み取消しは、前日までに連絡のこと。なお、連絡なき者ならびに無断欠場者については、原則として次回の競技参加を認めない。
- ### 6. 競技参加者が競技途中 NR（ノーリターン）をする時には、競技委員長にその旨を申し出ること。
- ### 7. 競技参加者は、ストローク競技においては、18ホールズ終了ごとに遅滞なく正規のカードをエリア内の競技委員に提出しなければならない。
- ### 8. 全ての競技において、参加者が8名に達しない場合、その競技は不成立とする。ただし競技委員会で承認した場合は、その限りではない。
- ### 9. 競技委員会は、天候その他の事情でプレーに不相当と認めた場合、その競技を中止、もしくは延期することができる。
- ### 10. (1) アンダーハンディ競技におけるA・B・レディースクラスのハンディキャップインデックス・ティマークは次のように区別する。

	月例			平日月例		
	Aクラス	Bクラス	レディースクラス	Aクラス	Bクラス	レディースクラス
ハンディキャップ区分	0～10.4	10.5～36.4	0～40.4	0～10.4	10.5～36.4	0～40.4
ティマーク	BT	RT	FT	RT	FT	LT

11. ストローク競技成績が「タイ」となった場合は、次の要領で順位を決定する。

- (1) 1位が「タイ」の場合は、マッチングカードにより、1位を決定する。
- (2) 2位以下が「タイ」の場合は、ハンディ上位者とし、ハンディ同位の場合はマッチングカードにより決定する。

注1. マッチングカードの方法は、9ホールズ（10番～18番）の合計スコア、6ホールズ（13番～18番）の合計スコア、3ホールズ（16番～18番）の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は18番ホールのスコアで決定する。この場合、競技者のハンディキャップ1/2（9ホールの場合）、1/3（6ホールの場合）、1/6（3ホールの場合）、1/18（1ホールの場合）を（小数点以下第二位以下を切り捨て）グロススコアより控除してネットスコアを算出する。（スクラッチ競技の場合はハンディキャップを加味しない。）

注2. マッチングカードで順位が決定しない場合は、17番ホールからのカウントバックにより決定する。なお、マッチプレーの場合は、いずれかのサイドが1アップするまで試合を続行する。

12. 組合せ方法

クラブ選手権・シニア選手権・ミッドシニア選手権・グランドシニア選手権・女子選手権・社長杯・理事長杯の組合せは、競技委員会が決定する。

13. 競技参加料（消費税込み）

- (1) 各種月例杯・73.6カップ・・・・・・・・・・ 1,000円
- (2) 各種選手権・社長杯・理事長杯・・・・・・・・・・ 2,000円
- (2) オープン杯・開場記念杯・ラストコール杯・・・ 3,000円

[特に定めた競技]

1. クラブ選手権

- (1) 参加資格は当クラブ会員でハンディキャップインデックス15.4までとする。
- (2) 予選は18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）とし、上位16名を選抜する。1位及び16位が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11によって決定する。
- (3) 決勝戦は上位16名のマッチプレー（スクラッチ）で優勝者を決定する。
1回戦・準々決勝・準決勝・・・・・・・・18ホールズ
決勝・・・・・・・・・・・・・・・・36ホールズ

2. シニア選手権

- (1) 参加資格は、昭和38年生まれ以前の当クラブ会員で、ハンディキャップインデックスを有する者とする。
- (2) 予選は18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）とし、上位16名を選抜する。1位及び16位が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11によって決定する。
- (3) 決勝戦は上位16名の2日間（36ホールズ）のストロークプレー（スクラッチ）で優勝者を決定する。
- (4) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-（2）（マッチングカード）によって決定する。

3. ミッドシニア選手権

- (1) 参加資格は、昭和28年生まれ以前の当クラブ会員で、ハンディキャップインデックスを有する者とする。
- (2) 18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）にて優勝者を決定する。
- (3) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-（2）（マッチングカード）によって決定する。

4. グランドシニア選手権

- (1) 参加資格は、昭和23年生まれ以前の当クラブ会員で、ハンディキャップインデックスを有する者とする。
- (2) 18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）にて優勝者を決定する。
- (3) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-（2）（マッチングカード）によって決定する。

5. 女子選手権

- (1) 参加資格は当クラブ会員でハンディキャップインデックスを有する者とする。
- (2) 18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）にて優勝者を決定する。
- (3) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-（2）（マッチングカード）によって決定する。

6. 社長杯・理事長杯

- (1) 参加資格は当クラブ会員で、Aクラス・Bクラス・レディースクラスのハンディキャップインデックス・ティマークは次のように区別する。

	社長杯		理事長杯	
	Aクラス	Bクラス	Aクラス	Bクラス
競技方法	スクラッチ	スクラッチ	スクラッチ	スクラッチ
ハンディキャップ区分	0～10.4	10.5～40.4	0～10.4	10.5～40.4
ティマーク	BT/FT	RT/LT	BT/FT	RT/LT
表彰	ウィナーズボード掲示	なし	ウィナーズボード掲示	なし

7. 7 3.6 カップ

- (1) 参加資格は当クラブ会員でハンディキャップインデックス15.4までとする。
- (2) 18ホールズのストロークプレー（スクラッチ）にて優勝者を決定する。
- (3) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-(2)（マッチングカード）によって決定する。

8. オープン杯・開場記念杯・ラストコール杯

- (1) 参加資格は当クラブ会員に限る。
- (2) 18ホールズのストロークプレー（新ペリア）にて優勝者を決定する。
- (3) 1位タイ以下が「タイ」の場合は[公式競技の一般事項]11-(2)（マッチングカード）によって決定する。

本競技においてはこのローカルルール・競技の条件と日本ゴルフ協会ゴルフ規則を適用する。

[ローカルルール]

1. アウトオブバウンズ（OB）は白杭で定める。（定義40）
2. ウォーターハザードは黄杭（黄線）で、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭（赤線）をもって限界を表示する。
3. 異常なグラウンド状態
 - (a) 修理地は青杭又は、白線をもってその限界を定める。
 - (b) 修理地内のプレーは禁止する。
4. 13番ショートホールにおいて、球がラテラル・ウォーターハザードに入った場合、1打罰追加して指定ドロップ区域にドロップしてプレーする事が出来る。
5. 1番ホール8番ホール間、11番ホール12番ホール間、及び14番ホール15番ホール間のアウトオブバウンズ（OB）と指定されている区域を越えていった球は、球が向こう側のコースに止まっている場合でも、アウトオブバウンズ（OB）の球とする。
6. プレーイング4の設定は無いものとする。
7. プレーヤーは正規のラウンド中、カーナビ及び乗用カートに乗り運転操作する事が出来る。但し委員会が別に定めている場合を除く。
8. 距離計測機器の使用（規則14-3）

この競技において、このコースにおけるすべてのプレーヤーに対して、プレーヤーは距離計測機器の使用によって距離の情報を得ることができる。
9. パッティンググリーン上の芝張り替え跡は、古いホールの埋め跡と同じステータスを持ち（規則16-1c）に基づき修理することが出来る。
10. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされた場合、規則18-2、18-3、20-1は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー・相手・またはそのいずれかのキャディや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則18-2、18-3、そして規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が、風・水あるいは重力などの自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状態で動かされたボールマーカーはリプレースされることになる。
11. 地面にくい込んでいる球の救済

スルーザグリーンのごくどこでも地面にくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた個所に出来るだけ近い所にドロップすることが出来る。

[競技の条件]

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用クラブと球の規格

競技者の使用球はR&A発行の最新の公認球リストに掲載されているものでなければならない。この条件の違反は、失格。
(規則177 p 参照)

3. プレーのペースについて (規定6-7注2)

競技委員会はスロープレー防止を目的として、9ホール(ハーフ)の許容時間は、2時間10分のプレーペースのガイドラインとする。また、前の組との間隔が1ホール以上空いた場合、注意を警告し、以後合理的時間内(3ホール以内)に遅れを取り戻す事が出来なかった場合、

初回の違反 1打

2回目の違反 2打

その後更に違反があった場合は、競技失格

4. ホールとホールの間での練習禁止

ホールとホールの間では、競技者はプレーを終了したばかりのホールのグリーン上及びその近くでは、いかなる練習ストロークも行ってはならない。但し、練習グリーン上でのパター練習・アプローチ練習は可とする。

5. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式(ハウス内)を採用する。

6. タイの決定

タイの決定方法は該当する競技規程に定める。

7. 競技終了時点

本競技は、競技委員会の作成した成績表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。